

JSCA 建築構造士 登録更新申請要領

貴殿の JSCA 建築構造士登録の有効期限は 2011 年 3 月末になっておりますので、本年 1 月 16 日～12 月 15 日の間に登録更新申請を行なって下さい。登録更新に必要な評価点は 100 点以上です。

<評価点の有効期限>

登録の有効期間は 5 年となっているため、今回の申請は「点数シール」の有効期限が **2011 年 3 月 31 日（この日を含む）以降**、または、参加講習会等の開催日が **2005 年 11 月 15 日以降** のものを有効とします。

<申請に必要な書類> それぞれに登録番号と氏名を記入し、必要箇所に **押印** して下さい。

■JSCA 建築構造士登録更新申請書（1）・（1-補） —必ず提出して下さい—

(1)－①（左半分）には、JSCA が主催した指定講習会等で受領した「JSCA 建築構造士更新用点数シール」及び「建築構造士更新用点数シール」（参加者名・指定番号・有効期限・評価点が記載され、主催責任者の割印があるもの）の切り取り線から下の部分を切り取って貼り付けて下さい。（※「点数シール」がある場合には、この欄に貼り付けるだけで OK です。—講習会名の記入は不要—）

点数シールで 100 点を満たしている方は、申請書(1)・(1-補)のみの提出で可とします。

②（右半分）には、点数シールが発行されなかった講習会等に参加した場合に、その講習会の指定番号、点数、講習会名をご記入下さい。その場合、参加を証する参加証・領収証等を更新申請書（2）に貼り付けて下さい。

①と②で 100 点を満たしている方は、申請書(1)・(1-補)+(2)のみの提出で可とします。

①②の合計点をそれぞれの欄にご記入下さい。

(1-補)－現在お手持ちの建築構造士登録証の表面のコピー、構造設計一級建築士証のコピーおよび更新手数料（4,000 円）払込みを証する郵便振替払込受領証（コピー可）を所定の欄に貼り付けて下さい。

写 真－ヨコ 3.5 cm×タテ 4.5 cmの顔写真 1 枚を貼り付けずに同封して下さい（新しい登録証作成に使用します。白黒・カラーどちらでも可）。写真裏面に氏名を記入して下さい（ただし、強く書かないで下さい）。クリップ、ホチキス、セロテープ等では留めないで下さい。

■JSCA 建築構造士登録更新申請書（2） [参加証・領収証等貼付台紙]

更新申請書（1）の ② に記入した講習会等に参加したことを証する参加証・領収証等を、余白に指定番号を記入して貼り付けて下さい。原則として本書としますが、やむをえない場合はコピーでも可とします。

該当する参加証・領収証等が 1 枚もない場合は提出不要です。

■JSCA 建築構造士登録更新申請書（3-1）・（3-2） [実務経歴書]

③実務経歴書で評価点を取得しようとする方は、記入例を参照のうえ、過去 5 年間の内容について所定の事項を記入し提出して下さい。記載する内容は、現在の JSCA 建築構造士受験時と同程度のものとします。実務審査WGが審査し、50 点を上限とした評価点を付与します。

実務経歴による評価点を必要としない方は提出不要です。

<更新の申請>

2010 年 1 月 16 日から 12 月 15 日（消印有効）の期間に、申請書類一式を「別紙」の送付先に郵送して下さい。点数の計算違いなどにより更新ができなかった方は、半年程度を目安として登録を延長します。その間に必要な追加評価点数を取得して下さい。

<同送書類>

- ① JSCA 建築構造士登録更新申請書（1）・（1-補）
- ② JSCA 建築構造士登録更新申請書（2）[参加証・領収証等貼付台紙]
- ③ JSCA 建築構造士登録更新申請書（3-1）・（3-2）[実務経歴書]
- ④ [実務経歴書] の記入要領
- ⑤ [実務経歴書] の記入例 [記入例 1]、記入例 2]

◇必要な点数を満たしている方には、新しい登録証を 2011 年 3 月末に送付します。